

上手な薬の使い方②

ざやく 坐薬の使い方

- 坐薬を水でぬらし、手で握ると薬の表面がヌルヌルになります。
- 仰向けに寝かせて両足を上げた姿勢にして、坐薬を肛門に差込みます。
- 指が少し肛門内に入る程度まで入れ、肛門入り口を押さえてください。
- 入りにくい時はオリーブオイル・ベビーオイルをつけると滑りやすくなります。
- 挿入後20分間出てこなければ、薬が吸収され始め、約一時間後に効果があります。
- 医師からの指示でカットする時は、カッター・包丁を暖めて斜めに切ってください。
- 保管場所は冷蔵庫がよいでしょう。

◆坐薬がいいの？飲み薬は？

- ★ どちらでも効き目は同じです。
吐く子には坐薬を、下痢のときや坐薬が嫌いな子には飲み薬を使いましょう。
- ★ 坐薬の解熱薬と飲み薬の解熱薬を同時に使うことはやめましょう。
- ★ 予備に持っている解熱薬は、お子様の年齢や体重で必要な量が変わりますので注意してください。



大和市イベントキャラクター
ヤマトン